



はな阿蘇美は観光と農業の融合をテーマに誕生した施設です。ここでは、九州最大級の植栽数を誇るイングリッシュローズ約100種をメインに屋外・ドーム型温室を合わせ約600種8000株のバラを觀賞できます。特に、ドーム型温室では一年中バラの花を楽しむことができます。バラのベストシーズンは5月下旬～6月中旬、秋は10月で、この時期には最も美しいバラと出会うことができます。

この他、物産館には日本初の「とうふ博物館」があり、併設されたセミナールームではとうふ作りの体験ができます。また、加工所で毎日作られる豆腐を使ってレストランでは名物「とうふ会席」や「薬膳料理・郷土料理」を提供しています。

物産館では阿蘇の名物他フラワー製品、手作りの工芸品、農産直売品などが販売されています。1月～4月は温室内で「いちご狩り」もできます。この他、各種体験セミナーなども実施しております。



アゼリア21は阿蘇の天然水を贅沢に使ったプールと温泉の総合施設です。九州最大級の全天候型プールは50mの公認プールのほか、ウォータースライダー、子供向けプール、流水プール、ジャグジーなども備え、しっかり泳ぎたい人にも、たっぷり遊びたい人にもうれしい充実設備です。泳いだ後は、温泉にゆっくりつかってリフレッシュ！良質のお湯が体をしんから温め、疲れを癒してくれます。

また、各世代向けのスイミングスクールも開催。隣接するトレーニングセンターと共に利用できる会員制度もあります。



神楽苑は、平成5年4月建設省から「道の駅 波野」として登録されました。休憩所と合わせ情報発信の施設としての機能を備えています。イベントデッキでは、神楽の公演や各種のイベントが行われています。特に10月上旬の「神楽フェスティバル」は、県内外からの大勢の観客で賑わいます。そば処「岩戸開」では、波野産そば100%の本格手打ちそばが楽しめます。



1985年頃から絶滅が危惧された山野草の保護と併せて、自然回帰をめざす運動「ヒゴタイの里」づくり事業を展開してきた経緯から、エコエネルギーとの密接な関係を持ち、平成10年からNEDO（新エネルギー産業技術総合開発機構）との共同研究である風力開発フィールドテスト事業に着手し風況精査を行いました。その後、総事業費約180,000千円（NEDO補助90,000千円・県補助40,000千円）により、平成12年11月に建設を開始、平成13年3月に完成、同年4月から運転しています。運転当初から大きなトラブルもなく、現在も稼働中。また観光においても産山村のランドマークの価値として大きな役割を果たしており、風車建設後観光客も大幅に増えています。

合併推進協議会が、いよいよ発足しました。合併による新しいまちづくりのスタートです。協議会の内容を中心に合併に関する諸情報を住民の皆様にお知らせするため「合併推進協議会だより」を発行することになりました。

この合併推進協議会だよりを通して、合併に対するご理解を深めていただければ幸いです。

事務局としましては読みやすく、わかりやすい紙面づくりに心がけたいと思っておりますので、ご意見やご提案をお寄せください。

編集後記

★町村別、男女別人口及び世帯数

町村名	世帯数	人口（人）			面積（km ² ）
		総数	男	女	
一の宮町	3,253	10,054	4,692	5,362	105.53
阿蘇町	5,962	18,667	8,630	10,037	199.36
産山村	606	1,824	968	856	60.72
波野村	519	1,736	847	889	71.36
計	10,340	32,281	15,137	17,144	436.97

平成12年国勢調査（10月1日現在）